

人間ドック受診者の有所見率（2020年度）

1. 対象

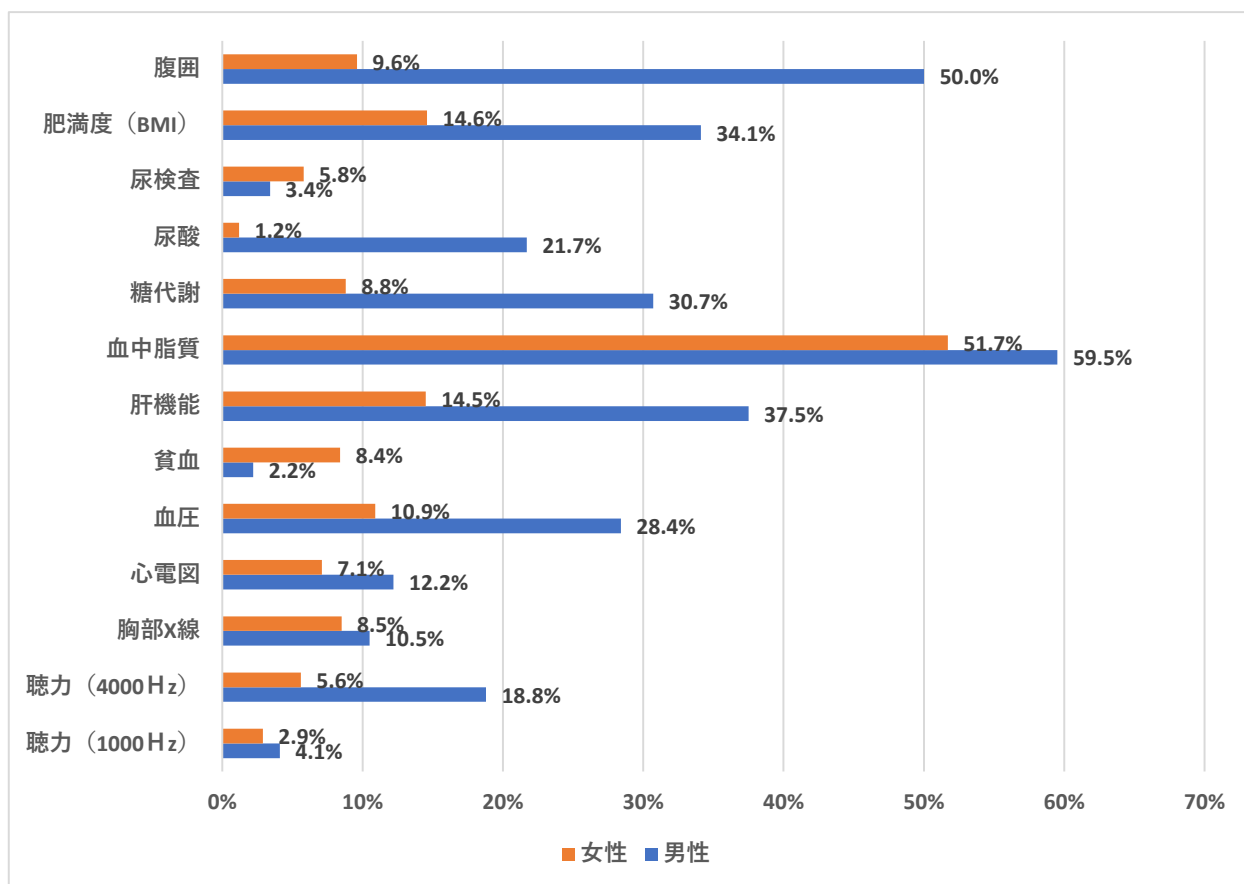
2020年度に人間ドックコースを受診した男性5973名（平均年齢51.4歳）、女性4808名（49.6歳）

対象者の年齢構成

年齢	男性		女性	
	人数	%	人数	%
-39	674	11.3%	622	12.9%
40-49	1869	31.3%	1773	36.9%
50-59	2198	36.8%	1766	36.7%
60-	1232	20.6%	647	13.5%

男性は50-59歳が最も多く、次に40-49歳、女性は40-49歳、50-59歳の順で多かった。

2. 性・項目別の有所見率

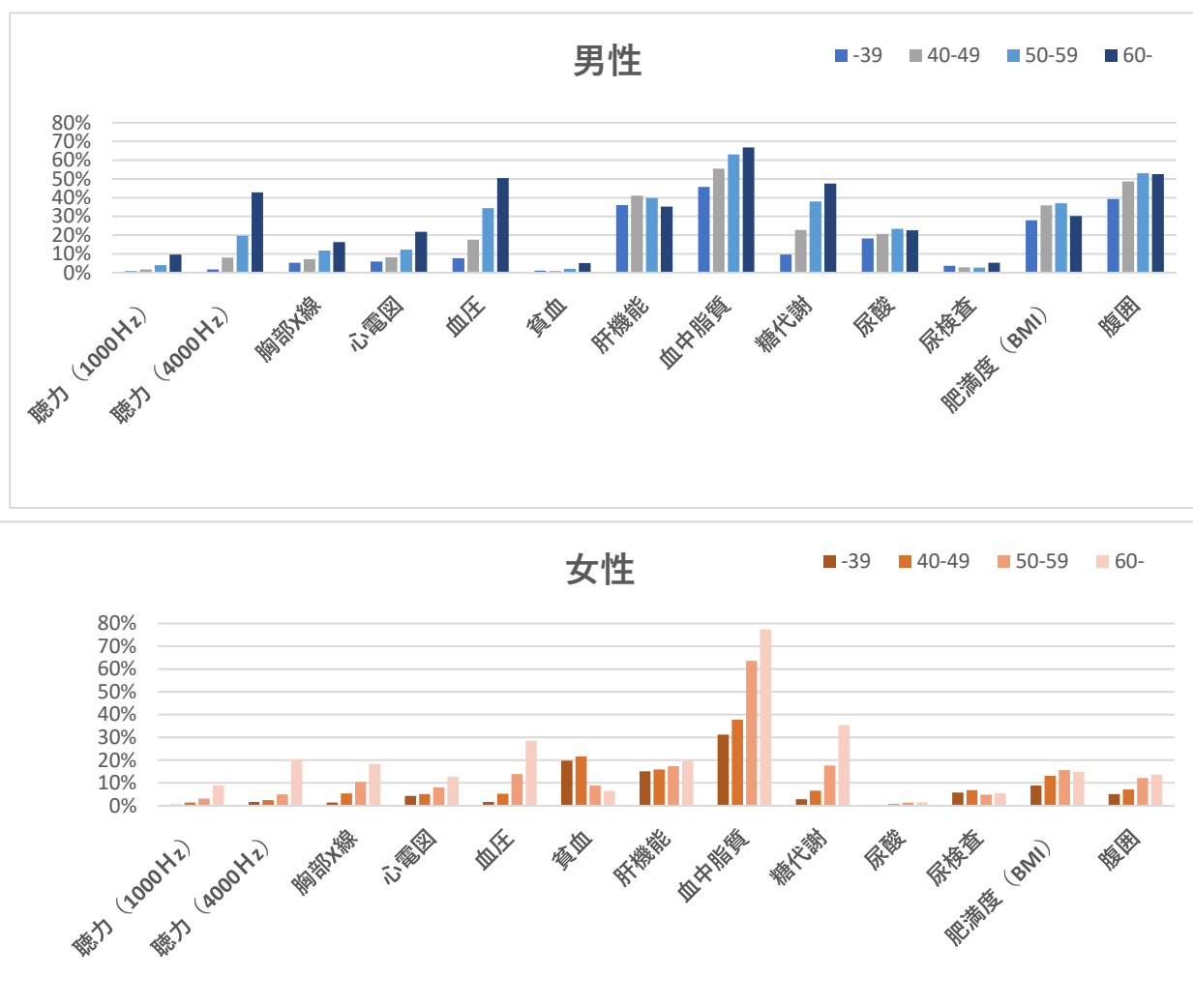


男性で有所見率が高かったのは、血中脂質、肝機能、肥満度、糖代謝、

女性で有所見率が高かったのは、血中脂質、肥満度、肝機能、血圧

の順であった。尿検査、貧血以外の項目は全て男性のほうが有所見率が高かった。

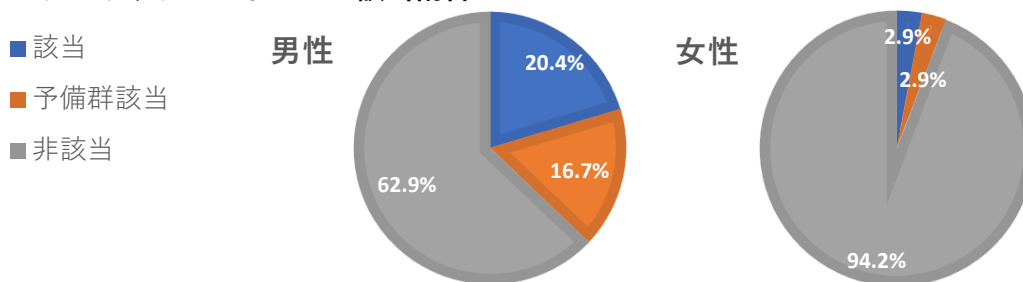
3. 性・年齢・項目別の有所見率



男女とも年齢が高くなるほど有所見率が高くなっているのは、聴力（1000Hz・4000Hz）、胸部X線、心電図、血圧、血中脂質、糖代謝、腹囲である。

男性では、肝機能、尿酸値、肥満度（BMI）が50-59歳までは増加傾向だったが、60歳以降の群では減少していた。女性では、貧血、尿検査が50-59歳、60歳以降の群で減少していた。

4. メタボリックシンドローム該当割合



5. 喫煙率

男性 29.0%

女性 5.0%

※全国成人喫煙率 男性27.1%、女性7.6%（2019年国民健康・栄養調査より）